

# ゆっくり、ゆったり 一歩ずつ自分たちの理想へ ～最高の景色とおいしいランチ～



橋本 いずみさん・剛さん

## 【プロフィール】

松山市出身  
2018年1月に移住

## 【お店紹介】

『Bubuka(ブブカ) (歩歩海)』

営業：11時～17時  
(定休日：水・木)

カフェレストラン  
パン(サンドウィッチ)  
夜のコース

大三島に移住したきっかけは、前の仕事があまりにも忙しく「のんびりできて、自然が豊かで景色が綺麗なところで仕事がしたい」と思ったからです。そして『Bubuka』を2018年3月20日にオープンしました。なかなか決まらずに悩んで付けたお店の名前「Bubuka」には、「ゆっくりと少しずつ、海の景色と共に店を一歩ずつ自分たちの理想へ近づけていきたい」という思いが込められています。

建物は、築40年の住居なので自分たちでできるところを改装(壁の塗装、家具の製作など)するのが大変でした。今でも窓から見える景色をお客さんに楽しんでもらうためにお店の前の木を切っています。

Bubukaの人気商品は、大三島産の食材を使ったランチ、自家製酵母のパンです。また、その日に届いた野菜を見てメニューを決めているため季節の旬野菜を楽しむことができます。心掛けていることは、お客さんにゆっくり過ごしてほしい、また外国人の方にも分かりやすいように英語表記のメニュー表にしていることです。ちなみに主人の趣味はチェーンソーアートで、お店の所々に作品が置かれています。最近は大業が忙しくて新作を手掛けることはできていませんが、お店にお越しの際はチェーンソーアートの作品も見て楽しんで下さい。

大三島の好きなどころは、島の人が穏やかで温かく迎え入れてくれるところや、景色がよくゆったりとのんびり過ごせるところです。今までお客さんから言われて嬉しかった一言は、「おいしかった」「また来たい」などの言葉です。

仕事をする上で大切にしていることは、とにかく楽しんで仕事をするということです。この島でのんびりとした時間を過ごしながらも、これからまだまだ成長していきたいと思っています。

## 【取材を通して感じたこと】

お客さんにゆったりと過ごしてもらうための、ハンモックを設置するなどの工夫が店内に施されていて、とてもいい雰囲気だと思います。ご主人、奥さんともにとても優しく、私たちの取材に対して快く笑顔で答えて下さいました。テラスから見える景色にこだわっていて、自然が豊かでしまなみ海道を一望できる最高の場所です。

## 【移住を考える人へ】

食べに行くには困らないけれど、仕事は見つかりにくいので、しっかりと目的を持って移住してほしいです。

